

第7回 阿佐東線DMV導入協議会

令和2年12月25日(金) 11:45～
徳島グランヴィリオホテル

【議事】

1. DMVの現状
2. 協議事項
 - (1) 事業費の見込み
 - (2) 今後のスケジュール



1. DMVの現状

DMVの現状

■DMV車両

・車上装置等の調整

- 1) 鉄車輪とゴムタイヤとの制御調整
- 2) 自動列車停止機能などに関する制御調整

・性能試験に向けた準備のため、DMV車両の基本的な動作を確認

12月15日に『初のオンレール走行』

- 1) 車両に設置している各装置の基本機能等が、
レール上の走行時においても適正に動作することを確認
- 2) 阿波海南駅設置のMIC(モード・インター・チェンジ)においても、
適正に道路と軌道でモードチェンジすることを確認



R2.12.15撮影

初のオンレール走行

R2.12.15撮影



初のオンレール走行

R2.12.15撮影



初のオンレール走行

DMVの現状

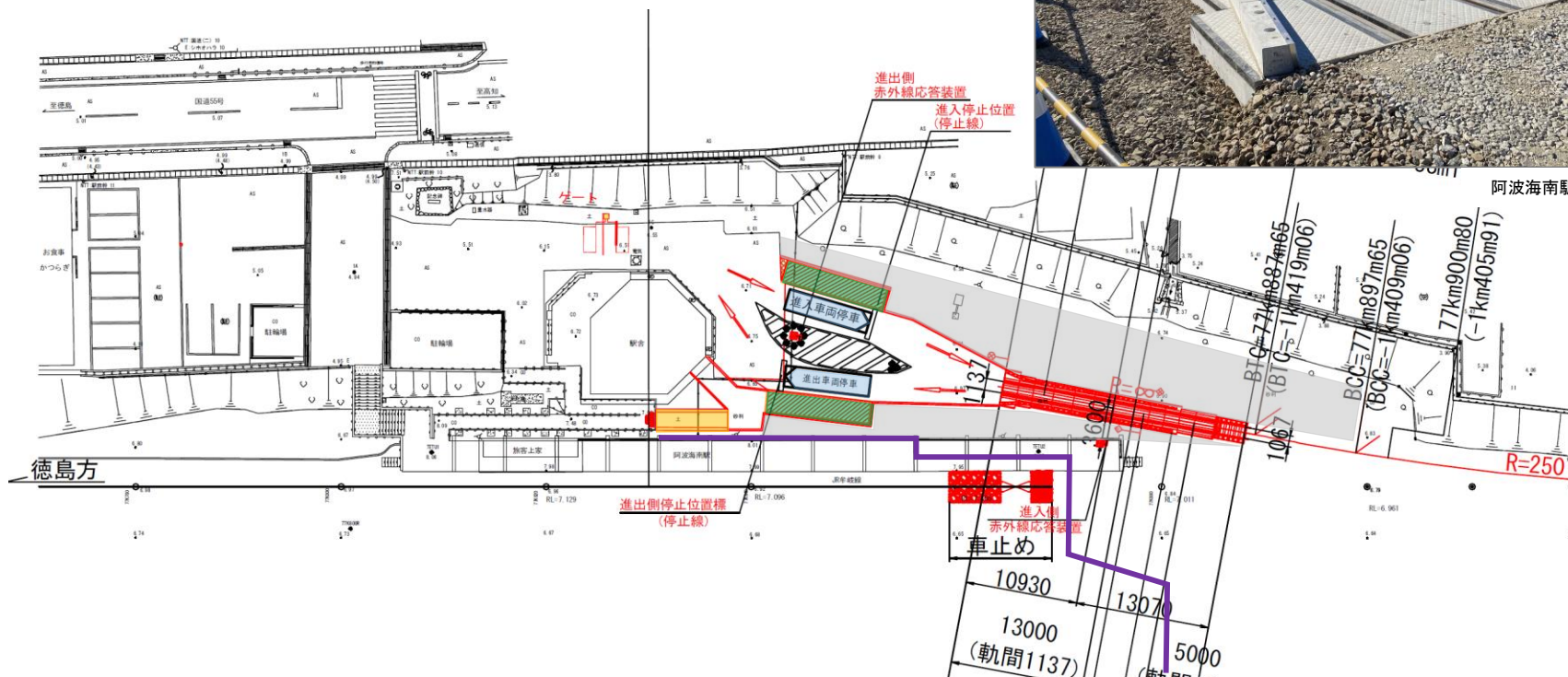
R2.12.15撮影

■阿波海南駅

- ・12月にMIC(モード・インター・チェンジ)が完成
- ・今後、「舗装工事」や「外構工事」を実施予定



阿波海南駅MIC



DMVの現状

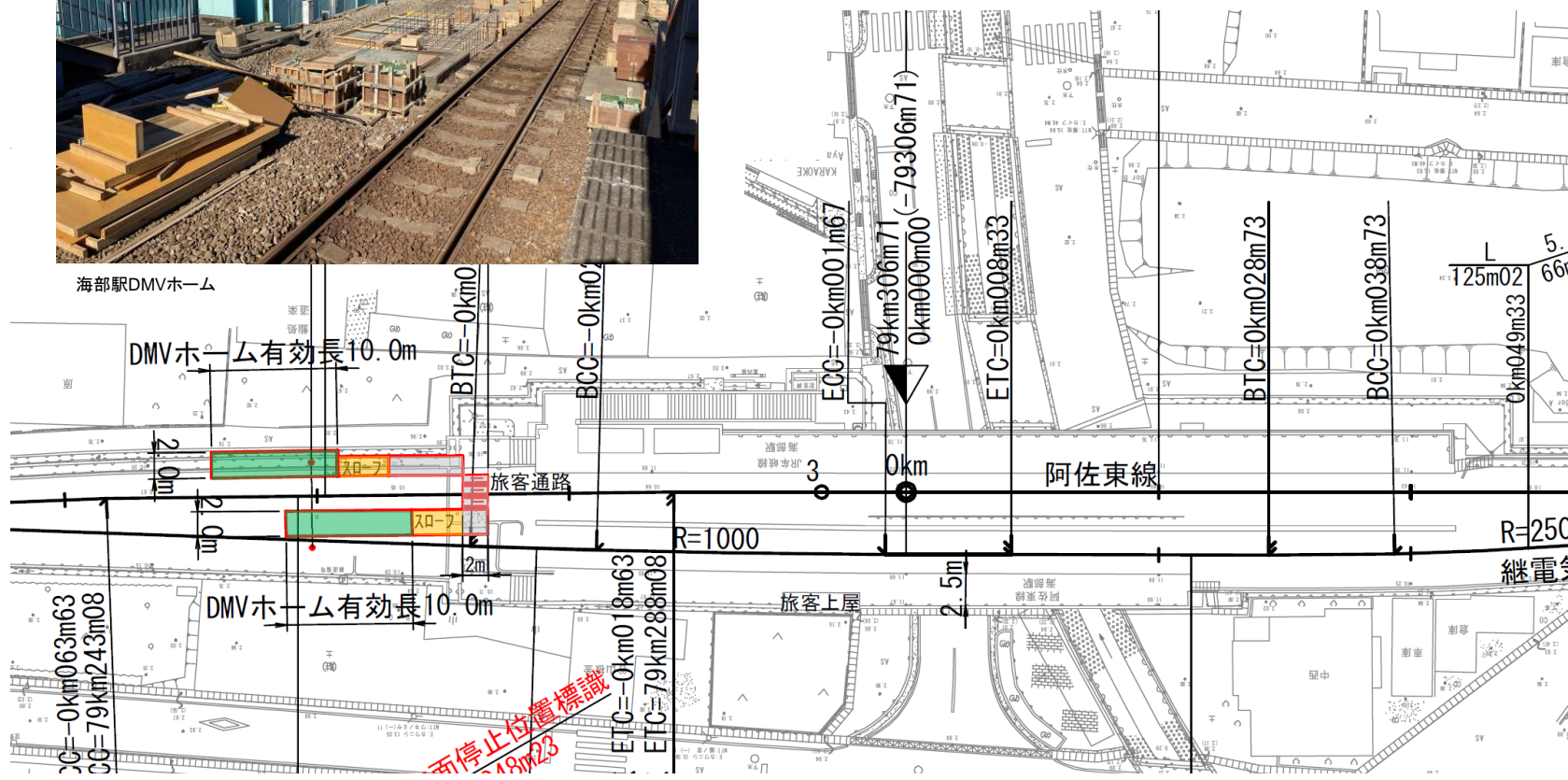
R2.12.15撮影



海部駅DMVホーム

■海部駅

- ・DMV用ホームの工事に着手
(1月完成予定)



DMVの現状

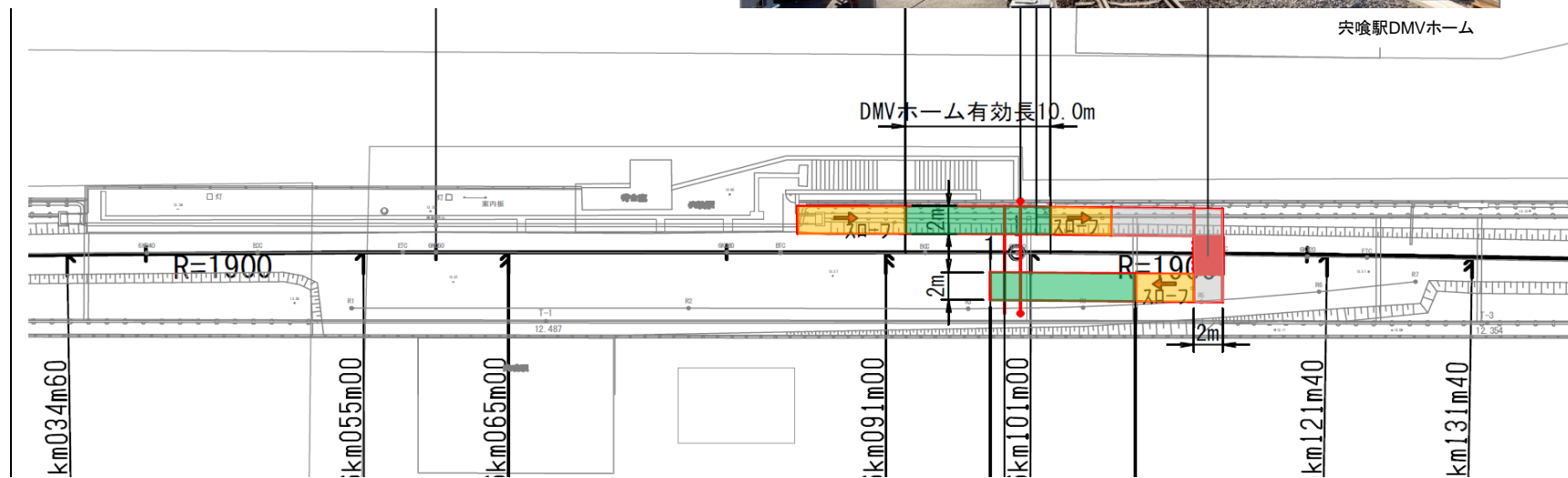
R2.12.15撮影

■ 穴喰駅

- ・DMV用ホームの工事に着手
(1月完成予定)



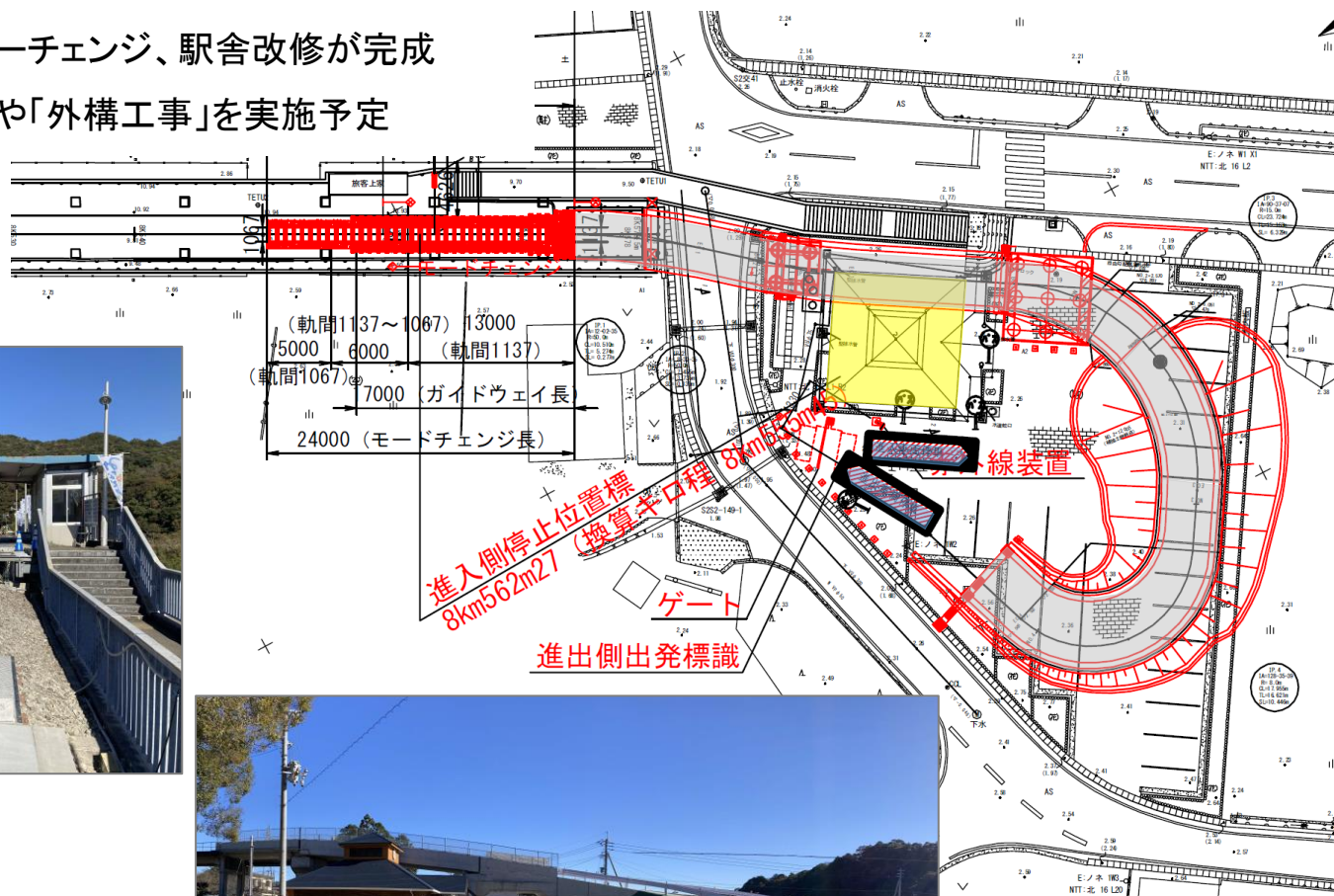
穴喰駅DMVホーム



DMVの現状

■ 甲浦駅

- ・坂路、モードインターチェンジ、駅舎改修が完成
- ・今後、「舗装工事」や「外構工事」を実施予定



R2.12.15撮影



甲浦駅MIC



R2.12.15撮影
甲浦駅坂路

DMVの現状

■ 阿波海南－海部間の編入

- ・10月31日にJR牟岐線が廃止され、阿佐東線に編入

■ 工事に伴う鉄道施設変更認可

- ・11月17日に「海部駅～甲浦駅」間の鉄道施設変更に対する認可

■ 工事施行認可

- ・11月27日に「阿波海南駅～海部駅」間の工事施行に対する認可

■ 阿佐東線の運休

- ・12月1日から運休止、バス代替輸送を実施中

■ 性能試験項目

- ・12月18日に国のDMV技術評価検討会で性能試験(※)項目が決定
- ※DMVが安全に走行・停止できるか等の試験

■ 運賃(バスモード)

- ・阿佐東地域公共交通会議で審議予定
- ※1月開催予定

■ DMV運転保安システム

- ・システムの現場設置工事に着手
- ※1月完成予定

R2.11.30撮影



海部駅ラストラン

DMVの現状

【機運醸成に向けた取組み】

■ DMVスタディツアー（阿佐海岸鉄道株）

「徳島県：公共交通応援事業」を活用

世界初! モードチェンジ!
阿佐海岸鉄道DMVスタディツアー & 四国の右下 満喫 1泊2日の旅

DMV乗車&モードチェンジ等見学!
 DMV(デュアル・モード・ビークル)は阿佐海岸鉄道が運営する、列車が走るための軌道と自動車が行くための道路の双方を走ることができる車両です。

四国の右下の魅力もいっぱい!!

- 1日目「ODORI」にて昼食
- 2日目「砂美かたやま」にて昼食

■ 予約システムの導入（阿佐海岸鉄道株）

「徳島県：公共交通応援事業」を活用

■ 滞在型エリア周遊コンテンツの開発

（一般社団法人 四国の右下観光局）

「観光庁：誘客多客化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業」を活用

光が織りなすイルミネーションをご堪能ください

四国の右下観光局では、2021年『世界初! DMV本格営業運行』に合わせて、穴喰駅周辺の観光コンテンツ開発に取り進んでいます。今回は、観光庁事業を補助し、下記のナイトタイムコンテンツ及び新着フラワーパークの実証事業を行います。穴喰駅周辺の夜間は、夜間の照明、水煙霧を効果的に活用し、ご滞在とご鑑賞をお楽しみいただけます。また、誰でも無料で参加できますので、コロナウイルス感染症対策（マスク着用等）を徹底したうえで、お楽しみください。なお、参加費、チケットなど有料の場合には、DMVクラス（ボールペンorクリアファイルor扇子3点3,800円）のプレゼントがありますので、下記までお問い合わせください。

9日間
 時間：19時～21時
 場所：穴喰駅裏（駅舎へ投影）

穴喰駅周辺ナイトタイム周遊コンテンツ

9日間
 時間：19時20分～（約5分間）
 場所：穴喰漁港堤防

9日間
 時間：19時～21時
 場所：八坂神社境内に設置

※下記の日程に合わせて、ナイトタイムコンテンツを実施いたします。

1月 9日(土)	花火テーマ「レッツゴー! DMV」	1月 23日(土)	花火テーマ「幻想イルミネーション」
1月 10日(日)	花火テーマ「星ふる夜に」	1月 24日(日)	花火テーマ「和火 伝統の灯」
1月 11日(月)	花火テーマ「波乗り阿波藍ブルー」	1月 30日(土)	花火テーマ「Sing☆sing☆sing」
1月 16日(土)	花火テーマ「陽炎」	1月 31日(日)	花火テーマ「黄金の花 輝く未来へ」
1月 17日(日)	花火テーマ「お魚天国」		

P 駐車場は道の駅穴喰温泉・町民プールをご利用ください。
 問合せ先：(一社) 四国の右下観光局 TEL.0884-70-5880 海陽町観光協会 TEL.0884-76-3050
 ホテルリビエラ じょくじ TEL.0884-76-3300 (午後6時以降)

*** お楽しみ! 穴喰駅裏フラワーパークプロジェクト (2月～3月 菜の花 開花予定) ***

2. 協議事項

- (1) 事業費の見込み
- (2) 今後のスケジュール

事業費・スケジュール(現状)

- 12月18日に、国土交通省が開催した「第2回技術評価検討会」において、性能試験で実施すべき「試験項目」が確定した。
- この結果等を受け、「事業費」や「全体スケジュール」等を精査したところ、次のとおり、見直しが必要となった。

要因:事業費

- ◆世界初の本格営業運行となるため、以下の3項目において、**更なる安全対策が追加**となった。
 - ・車両製作
 - ・駅舎改築
 - ・DMV運転保安システム

要因:スケジュール

- ◆**新型コロナウイルスの影響**により、関係機関との**協議が実施出来ない時期があった。**
- ◆「安全運行のため」のマニュアルづくりや、DMV運転保安システムの「初の現場設置」など、世界初の本格営業運行に向けた作業は、**関係者においてもこれまで経験したことのない作業**であったことから、想定していた以上に協議に時間を要している。
- ◆阿佐海岸鉄道(株)のDMVが、**世界初の本格営業運行**となるため、「**試験項目の充実**」や「**更なる安全対策**」を追加したことから、「**安全性の確保**」に要する所要期間が延びている。

⇒上記要因による工期延長に伴い、**バス代替輸送も期間延長**となり事業費に影響

(1)事業費の見込み

新たな増加要因

車両製作

- ・試験項目については、世界初の本格営業運行となるため、より安全性を担保できるよう、阿佐海岸鉄道(株)の新型車両を用いて「JR北海道で確認した項目も再確認」することとなった。

駅舎改築

- ・阿波海南ー海部間の鉄道事業者が阿佐海岸鉄道(株)に替わり、線路の切り離しや移設などに際し、現行施設の再利用が困難であることが判明したため、安全上の観点から交換する必要が生じた。
- ・無人駅での利用者の安全性を確保するため、「Webカメラ」や「遮断機開閉確認装置」など「更なる安全対策」を実施することとなった。

DMV運転保安システム

- ・車両と同様、試験項目については、世界初の本格営業運行となるため、より安全性を担保できるよう、「JR北海道で確認した項目も再確認」することとなった。
- ・DMV運転保安システムについては、JR北海道も現場設置までは行っておらず、初の現場設置となるため、「運転取扱い等に合わせたシステム改修」が新たに必要となった。

(1)事業費の見込み

新たな増加要因

バス代替輸送の期間延長

- ・ 前述の「安全性の確保」に関し、
「試験項目の充実」や「工事等における所要期間の増加」により、
工期が延長されることに伴い、**運休期間が4ヶ月程度延びる見込み**となった。

変更後の見込み

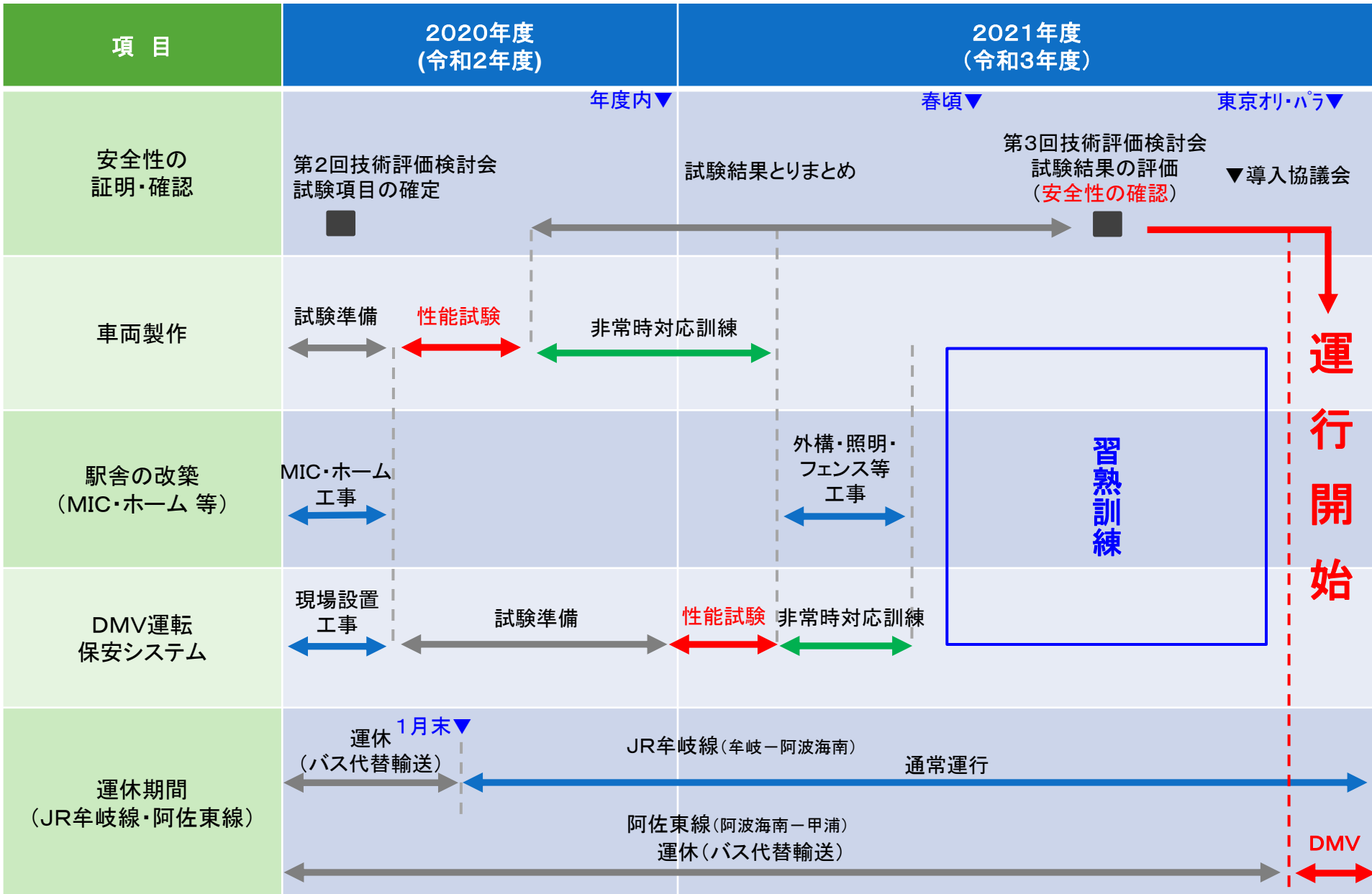
○約16.3億円（現行 約13.9億円）

- ◆安全性の証明：約0.4億円
- ◆車両製作：約4.2億円（+約0.3億円）
- ◆駅舎改築等：約5.2億円（+約1.4億円）
- ◆信号設備等：約6.5億円（+約0.7億円）

(2) 今後のスケジュール

時期	内容
令和2年12月18日	「第2回技術評価検討会」 (性能試験に関する試験項目が確定)
令和3年 1月	性能試験に必要なハード整備が完了
	性能試験 開始
令和3年 春頃	性能試験 完了
	全てのハード整備が完了
	習熟訓練 開始
	「第3回 技術評価検討会」 (性能試験結果の評価) ※安全性の確認
	習熟訓練 完了
令和3年 東京オリ・パラまで	運行開始

(2) 今後のスケジュール(詳細)



(2) 今後のスケジュール(全体)

R2.12月現在

項目	概算事業費	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)
安全性の 証明・確認	約 0.4億円			事前協議	安全性の証明・確認	
車両製作	約 4.2億円			車両製作		性能試験 習熟訓練
駅舎の改築 (MIC・ホーム等)	約 5.2億円		詳細設計	現場施工(坂路・MIC・ホーム)		
安全対策 設計・施工 (線路、踏切等)				事前協議	申請 認可	現場施工
DMV運転 保安システム	約 6.5億円		検討・設計など	機器製作	申請 認可	現場 施工
JR牟岐線の編入				事前協議	合意	編入 バス代替輸送
バスモードの検討	—	運行計画 検討	「関係自治体」、「既存事業者」 などとの調整	事業 策定 計画	事業 申請	認可
機運の醸成 (DMVイベント)	—			DMVわくわくイベント		

運行開始

「世界初」の本格営業運行に向け、「最終ステージ」へ!!